

事業仕分け外部評価会議 評価作業シートまとめ

事業番号	2-9	事業名	紙おむつ支給事業
評価結果		主なコメント	
(1)不要(廃止)	1	<ul style="list-style-type: none"> ・全体金額を考えれば、より必要な大きな事業へ向けることができるのではないか 	
(5)市実施(要改善)	6	<ul style="list-style-type: none"> ・将来のシミュレーションに基づき内容(支給基準等)の修正 ・高齢者福祉制度全体の中での位置づけを再検証(他のサービスとの関連など) ・利用枚数などの実態を再検証する必要(一方が無駄, 他方で不足) ・単純業務であるので全面民間委託も ・支給対象の見直し(絞り込み) ・所得階層等により受益者負担等検討(早急に導入すべき) ・市民アンケート及び周知の徹底 ・現状の見直しは急務。身体的段階, 所得に基づく再見直し, おむつそのものの素材, 値段から見て現品でよいのか。カットできるもの, 代替できるものはないかをまず検討することが必要。予算増が確実に見込めないのであればグレードダウンも頭に入れてよいと思う。受益者満足よりも歳出の縮小が優先される ・基本的には財源がどの程度の負担に耐えられるのかを充分検討の上, 見直しが必要 ・市民へ広く財源及び事業費のシミュレーションを10年先まで分かるような判断材料を示すべき ・本当に困っている人は誰なのか見極めて欲しい ・要件を見直すことが必要だが, 違う形で手厚くできることもあるのでは。 ・高齢化のピークまでの予算の見込みがないのは甘いのではないか。またこれだけの予算がかかっていることを市民に理解を促すことも必要である。 ・合併の経過措置は早急に是正すべき ・時代の変化に合わせ事業内容を変えていく必要がある(紙おむつ支給を中心とする時代は終わった) 	